

ららら♪クラシック
コンサート

Vol.12

祝祭音楽の展覧会 読響×パイプオルガン
—王道曲による至高の饗宴—

音楽の華美絢爛、ここに極まれり。限りなく豪華な演奏会を想像してみてください——それがこのコンサート。
年末の第1日にふさわしい、オーケストラとオルガンによる祝祭音楽特集!
演奏されるのはすべて名作・大作。極彩色のプログラムを指揮するのは、人気騒鳴の川瀬賢太郎。
圧倒的感動のソワレ、日本クラシック界の頂点・サントリーホールにて俳優・高橋克典がご案内。

©読売日本交響楽団



写真提供：サントリーホール

読売日本交響楽団

＜予定プログラム＞

チャイコフスキー 序曲《1812年》
エルガー 《威風堂々》 原典版（オルガン付き）
ヨハン・シュトラウス2世 オペレッタ《こうもり》序曲
ヘンデル オラトリオ《メサイア》より《ハレルヤ》
映画「スター・ウォーズ」より J. ウィリアムズ 《メイン・タイトル》
バッハ 《小フーガ》 BWV 578
ジャズット 《アルビノーニのアダージョ》 原典版（オルガン付き）
※演奏曲目は変更になる場合がございます。

©Toshihori Kurosawa

川瀬 賢太郎
(指揮)富田一樹
(パイプオルガン)

司会：高橋克典



司会：金子奈緒

2021年12月1日(水) 18:30開演 (17:30開場予定)

会場 サントリーホール 大ホール

S席:10,800円 A席:9,800円 B席:7,800円(全席指定・税込)

※未就学児の入場不可。

※出演者が変わる可能性があります。出演者変更の場合でも払い戻しはいたしかねます。

一般発売：9月12日(日) 10:00～

◎主催：ららら♪クラブ実行委員会(パルコ ヴィーナスアクト 読売新聞社)

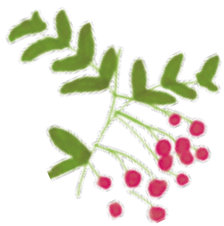
◎企画制作：NHKエンタープライズ

◎運営：楽天チケット

◎お問合せ：ららら♪クラブ・チケット

TEL 050-5434-7343(平日10:00～17:00)





Vol.12

祝祭音楽の展覧会 読響×パイプオルガン

—王道曲による至高の饗宴—



読売日本交響楽団

Yomiuri Nippon Symphony Orchestra

1962年、クラシック音楽の振興と普及のために読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビのグループ3社を母体に設立された。アルブレヒトやスクロヴァチェフスキら世界的な名匠が歴代の常任指揮者を務めてきた。2019年4月からセバスティアン・ヴァイグレが第10代常任指揮者を務め、充実した活動を展開している。現在の指揮者陣には、首席客演指揮者の山田和樹、指揮者／クリエイティヴ・パートナーの鈴木優人、桂冠指揮者のカンブルラン、名誉指揮者のテミルカーノフらが名を連ねている。17年11月にはメシヤンの歌劇「アッジの聖フランチェスコ」（全曲日本初演）が好評を博し、『音楽の友』誌の「コンサート・ベストテン」第1位、サントリー音楽賞などを受賞。現在、名誉顧問に高円宮妃久子殿下をお迎えし、サントリーホールや東京芸術劇場などで演奏会を多数開催中。演奏会の様子は日本テレビ「読響プレミア」で放送されるほか、「Hulu」でも動画配信されている。https://yomikyo.or.jp/

川瀬 賢太郎（指揮）

Kentaro KAWASE, Conductor

1984年東京生まれ。私立八王子高等学校芸術コースを経て、2007年東京音楽大学音楽学部音楽学科作曲指揮専攻（指揮）を卒業。これまでに指揮を広く上淳一、汐澤安彦、チョン・ミョンファンなどの各氏に師事。2006年10月に行われた東京国際音楽コンクール（指揮）において2位（最高位）に入賞。その後、各地のオーケストラから次々に招きを受ける。2011年4月には名古屋フィルハーモニー交響楽団指揮者に就任。2014年4月より神奈川フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者に就任。卓越したプログラミングを躍動感あふれる演奏で聴衆に届けている。オペラにおいても、細川俊夫作曲「班女」、モーツァルト作曲「魔笛」、ヴェルディ作曲「アイダ」などを指揮、目覚ましい活躍を遂げている。現在、名古屋フィルハーモニー交響楽団正指揮者、神奈川フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者、オーケストラ・アンサンブル金沢 常任客演指揮者、三重県いなべ市親善大使。2015年渡邊暁雄音楽基金音楽賞、第64回神奈川文化賞未来賞、2016年第14回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第26回出光音楽賞など各賞を受賞。東京音楽大学作曲指揮専攻（指揮）特任講師。

富田 一樹（パイプオルガン）

Tomita KAZUKI, Pipe Organ

大阪音楽大学オルガン専攻を最優秀賞を得て首席で卒業。同大学音楽専攻科オルガン専攻を修了。リユーベック音楽大学大学院オルガン科修士課程を最高得点で修了。オルガンをアルフィート・ガスト、土橋薫、ピアノを大竹道哉、古楽をハンス・ユルゲン・シュノールの各氏に師事。ライブツィビ第20回バツァ国際コンクールのオルガン部門にて日本人初となる第一位と聴衆賞を受賞。これまでに「咲くやこの花賞（音楽部門）」「音楽クリティック賞（奨励賞）」「坂井時忠音楽賞」等を受賞。ドキュメンタリー番組「情熱大陸」（2016年12月）に出演。バロック音楽を得意とし、国内外で数多くの演奏会に出演。YouTubeにてパイプオルガンを紹介する活動も行う。（一社）日本オルガニスト協会会員。

高橋克典（司会）

Katsunori Takahashi

神奈川県横浜市生まれ。1993年「抱きしめたい」で歌手デビュー。その後、俳優として『サラリーマン金太郎』や『特命係長只野仁』などのヒット作を得る。最近では2020年大河ドラマ『麒麟がくる』に出演するなど時代劇にも活躍の場を広げている。2021年9月には舞台『酔いどれ天使』（2021年9月3(金)～20(月祝):明治座/10月1(金)～11(月):新歌舞伎座）に出演予定。両親は共に音楽家で、小学生の頃はピアノとトランペットに親しんだ。現在も、ロック・ジャズ・クラシックと音楽全般に関心をもっている。

金子奈緒（司会）

Nao Kaneko

東京都出身。慶応義塾大学総合政策学部卒業。FM BIRD所属。J-WAVEなどでラジオDJとして活躍。クラシックをはじめ、多岐にわたる音楽に精通している。また気品溢れる声でNHK Eテレ『クラシック音楽館』のナレーションやNHK-FM『N響演奏会』の案内役を務めている。著書に『美しく生きる人の話し方レッスン』（日本文芸社）がある。

チケット情報

一般発売：9月12日（日）10:00～

◆ららら♪クラブ・チケット

http://r-t.jp/lalala12

050-5434-7343（平日10:00-17:00）

※電話申込の場合は基本手数料に加えて電話受付手数料330円が発生します。

※車椅子の方は、ticket-concert@mail.rakuten.comまで事前にメールでお問合せ下さい。

◆PARCO STAGE スマホアプリ「パルステ!」

「パルステ!」で検索



◆チケットぴあ

http://w.pia.jp/t/lalala/
0570-02-9999（Pコード:202-700）

◆イープラス

https://eplus.jp/lalala12/

◆ローソンチケット

https://l-tike.com/lalala12/（Lコード: 35425）

◆サントリーホールチケットセンター

0570-550-017（10:00～18:00）

◆サントリーホール・メンバーズ・クラブWEB

http://suntoryhall.pia.jp/

※公演が中止となる場合を除き、ご購入いただいたチケットの変更・キャンセル及び払い戻しはできません。



ららら♪クラシックコンサートとは

NHKのEテレの音楽番組「ららら♪クラシック」（2012年4月～2021年3月）は、クラシック音楽の初心者にもその魅力を多彩な切り口でわかりやすく紹介して人気でした。その番組で紹介された名曲を、今度は生演奏でじっくり楽しんで頂くよう2018年からスタートしたのが「ららら♪クラシックコンサート」です。番組は終了してしまいましたが、番組のコンセプトを引き継ぎ、毎回趣向を凝らして豪華にお届けしていきます。クラシックコンサートのファンの広がりを願う活動「ららら♪クラブ」のイベントとして開催されます。